



人とともに 地域とともに  
国立大学法人

島根大学

令和 3年 7月 29日

報道機関 各位

## 島大生と社会人による地域ビジネス勉強会の開催

### ◆本件のポイント！

- ・島大生と社会人の有志による地域ビジネス勉強会
- ・慶応大学ビジネススクール（KBS）のケースメソッドにならい取り組む

### ◆本件の概要

本学の「トビタテ！留学 JAPAN 地域人材コース」による奨学金支援制度で留学経験をした本学卒業生と学生、社会人の有志を募り、慶応大学ビジネススクール（KBS）のケースメソッドにならい、ケース（実際の企業や組織が直面した経営課題を記述した教材）を読み、課題検討や議論を繰り返すことで実践力を身につけていきます。勉強会を重ねることで、島根で活躍するリーダー・経営者となる人材を育成し、そして社会と学生が繋がる場となります。

### ◆概要内容

日時：7月31日（土）19：00～20：30

方法：オンライン（Zoom）

第1回ケース内容：株式会社いろどり

徳島県の勝浦郡上勝町は、高齢化に悩む人口2,100人程度の小さな町である。しかしこの町は、野山の花や枝葉を「ツマモノ」として商品化し、「彩(いろどり)」というブランドで年間2億円超の販売額を誇る「いろどり事業」で有名である。当事業に携わる生産者の多くは60歳以上であるが、仕事を通じて収入と社会に参加する喜びを取り戻した高齢者は、地域全体に活力を与えている。

### ◆本件の連絡先

島根大学国際センター長 青 晴海

TEL：0852-32-9865

【添付資料： あり（ 1枚） なし】

有志を募り、組織運営や経営の考え方を学ぶ

# 第一回ビジネス勉強会

地域課題・地域活性に向けて、住んでいるこの町をより良い社会にするために学び、そして考える

## 寺子屋 開催

第1回教材(ケース)：株式会社 いろどり



主催：島根県グローバル人材育成支援事業



慶応大学ビジネススクールのケース※を使い、課題検討、議論を繰り返すことで実践力を身につける。

※ケース：実際の企業や組織が直面した経営課題を記述した教材

↓こちらから事前にケースを購入してください。

### 説明

徳島県の勝浦郡上勝町は、高齢化に悩む人口2,100人程度の小さな町。しかしこの町は、野山の花や枝葉を料亭で料理に添えて季節感を演出する「ツマモノ」として商品化し、「彩(いろどり)」というブランドで年間2億円超の販売額を誇る「いろどり事業」で有名である。当事業に携わる生産者の多くは60歳以上であるが、仕事を通じて収入と社会に参加する喜びを取り戻した高齢者は、地域全体に活力を与えている。(ケースより抜粋)

第1回勉強会では、この株式会社いろどりによる地域再生と、ソーシャル・ベンチャーの意思決定のあり方を考える。



日時 令和3年 7月 31日 (土) 19:00~20:30

方法 オンライン 対象 学生、社会人(10人程度) 申込方法

参加費 ケース購入費用 申込締切 7月16日(金)

QRコードで→

